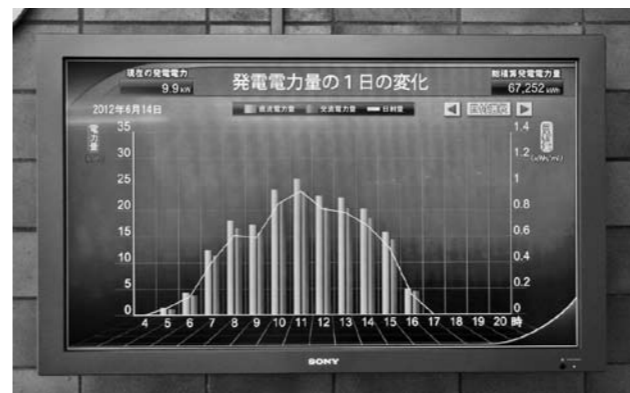


《難波正吾》
新エネルギー構想について

問 太陽光利用の補助制度を継続していくのはもちろんだが、そのほかに新たな政策的な構想があるのか。

答 太陽光利用には様々な補助制度を設けており、平成23年度末で約3500kwの発電能力を設置した。水力発電は、今年の11月に県が主体となつて、湛井十二箇郷用水の用水



市庁舎の太陽光発電量などを表示（市役所玄関案内）

路の中に常設小水力発電機を設置する。まずは1年間稼働し、費用と効果のつり合いが取れば、さらに常設化していくかと考えている。新たな構想としては、本当に力不足でなかなか妙案が浮かばないのが現状だが、市に合った風力発電などを研究したいと思っている。（市長）

《笠原武士》
金井戸御所遺跡について

問 発掘調査して出てきた埋

蔵物の管理は、どうするのか。また、今後どのように管理を進めていくのか。

答 椀や皿が出てきている。ほとんど割れているが、整理整頓して修復し、埋蔵文化財学習の館で保存しようと考えている。発掘した場所は埋め戻しをすることに決めているが、管理については地元と相談しながら、今までどおり維持ができるようにしたい。（教育長）



金井戸御所遺跡

《笠原武士》
三菱自動車への新聞報道

問 先日の山陽新聞に片岡市長のコメントが掲載された。これに対して関連する人々の不安が増大している。なぜこの時期に、この報道なのか。

答 三菱の益子社長に会った時、総社市のために仕事量の確保をお願いした。今後は報道に対するタイミミングには、十分に気をつけたい。（市長）

《笠原武士》
新教育長の行政方針

問 新教育長に対して、学校の現場の漠然とした不安がある。関係者との話し合いは十分か。また、教育委員会の独立性は維持されているのか。

答 小中学校は大部分訪問を完了している。幼稚園については、今後早急に実施する。市長部局に対する教育委員会の独立性は保たれている。（教育長）

《笠原武士》
この夏の電力削減対策

問 中国電力では、この夏の節電の目標を5%削減としていると聞いた。市庁舎の対策はどうか。

答 教育委員会では、事務局の照明をすでにLEDに交換した。クーラーについては28度で管理していく。各種の省エネルギー努力により目標の5%を達成させたい。（市長）

《萱原潤》
市長の政治姿勢について

問 「市民の声にしっかりと耳を傾け、市政に臨む」という思いに、変わりはないか。

答 変わっていない。

問 問責決議を受けた重みを市長はどう受け止めているのか。

答 全ての責任は自分にある。反省を踏まえて将来に活かしたい。（以上、市長）

《小西利一》
新教育長の教育行政推進姿勢について

問 教育長の身分や教育行政についての認識はどうか。

答 教育長は教育委員会事務局の長で事務執行責任者。また、教育公務員で一般職の常勤の地方公務員である。教育行政は法に基づいて行われると認識している。（以下、教育長）

問 教育行政・教育現場の経験がないにも関わらず教育長

を引き受けた主な理由は何か。

答 郷土を愛し日本をリードして世界に通用する豊かな人間を育てたい。そういう思いから受諾した。

問 教育現場における課題をどう認識しているか。

答 多くの課題はあるが、最大の課題は先生方の負荷の軽減を図ることだと思う。

問 教育は人。人材の確保は教育長の大きな職務と思うが見解はどうか。



総社小学校

《小西利一》
観光行政について

問 携帯を使った健康づくりウォーキングシステムを作っ

てはどうか。

答 観光振興策として、携帯電話版ウォーキングとして山歩きマップを作成する。名所や飲食店の場所も記し、今秋にも市の携帯電話向けメールマガジンで随時配信を始めていきたい。（市長）

《小西利一》
健康づくりコン

問 公共施設の受動喫煙対策が万全ではないが、今後の対策はどうか。

答 街並みの「のれん」をもっと推進してはどうか。

問 門前町として栄えた商店街通りを中心に取り付けている「のれん」をまちづくりに活かし、年間数件ずつ、観光地の飲食店や土産物店へ設置を進めていく。（市長）

答 現在喫煙場所となっている、ガラス張りのロビー、玄関横、西庁舎入口、議場横の渡り廊下、福祉センターから西庁舎への渡り廊下は早速廃止し、駐輪場付近に新たに喫煙場所を設ける。（市長）

問 特定検診の受診率の低さが目立つが、引き上げる対策はあるのか。

答 特定検診の重要性を市民に周知し、受診率の引き上げに努力する。（市長）



「のれん」を使ったまちづくり